

この会社で長く働きたい！ 特定技能外国人から“選ばれる職場”とは？

特定技能制度が2019年4月に始まり、はや2年半が経とうとしています。開始当初は、政府の見込み数を大幅に下回るものでしたが、その後、新型コロナウイルス感染症の拡大により帰国できない技能実習修了者が特定技能1号へ移行する等、受入れ総数が急増しました。

コロナ禍でも安定した人材を確保するためには、実務経験のある技能実習生を自社内でスライド採用することがもっとも効果的です。特定技能は、最長5年間日本で働くことができ転職もできるため、技能実習生たちから、「今の会社で働き続けたい！」と思われることはとても貴重です。“選ばれる職場”とは、仕事の内容や待遇だけではなく、職場の人間関係や生活環境が大きく影響することを、私たちは数多く体感してきました。

「社員の幸福実現の追求、社会の幸福実現への貢献」という経営理念を掲げ、主に自動車部品のダイカスト鋳造、切削加工等を生業とする大健工業株式会社では、まさしく技能実習修了者から選ばれた職場です。今回インタビューに答えてくれた3名に、同社で就労を継続した理由やその背景などを語っていただきました。

大健工業株式会社

- 就労場所 岐阜県中津川市
- 産業分野 素形材産業
- 受入国 インドネシア



左:ANAさん

Interviewee

ANA PERTIWI(アナ ペルティウィ)さん、**SRI** UMAH(スリ ウマヤ)さん／2021年6月から特定技能開始
IRMA ROSTIANI HALIMATU SOLIHAT(イルマ ロスティアニハリマトゥ ソリハット)さん／第3号技能実習生、2021年11月から特定技能へ移行予定

Q. 特定技能として、実習時と同じ会社で働くことを決めた理由は？

SRI:会社や組合の人から、技能実習のように検定試験を受ける必要がなく、契約更新は1年ごとという説明を受け、納得して決めました。

IRMA:日本が大好きだからです。一緒に働く日本人もみんな親切で仲が良く、とても居心地が良い職場なので、ここでずっと働きたいと思いました。

Q. 技能実習終了後、帰国や転職は考えませんでしたか？

SRI:今まで順調に仕事を覚えてこられたので、慣れている職場で続けて働きたいと思いました。転職してまた一から仕事を覚えるより、同じ職場のほうが安心して働けます。他の会社で働く方が、給料が良いこともあるそうですが、ここでの居心地の良さを考えると別に羨ましいとは思いません。高い給料より、安全、安心に働けるほうが大切です。

IRMA:社長や上司も優しく、今の職場が大好きなので、転職は考えませんでした。それに、今、インドネシアはコロナ感染者がとても多いので、帰国後の仕事の不安もあり、続けて働くことに決めました。

Q. 今の職場環境はどうですか？

ANA:会社の人たちは、いつも私たちに気配りをしてくれます。コロナの外出自粛でリフレッシュできない私たちをみて、生活指導員のみほさん(総務課長 大西美保さん)が、お花見に連れて行ってくれました。みんなでお弁当を食べて、良い気分転換になりました。去年できなかった夏のバーベキューを今年はやりたいねと話しています。

SRI:職場で楽しい会話ができるところが好きです。みんなで冗談を言い合ったりするので、いつも笑顔が絶えません。仕事でわからないことがあると、指導員の方が詳しいところまで何度も親切に教えてくれます。コロナで一時帰国できない状況が続いたとき、みほさんが私たち一人ずつ面談をしてくれ、家族に会えないさみさやプライベートの話を聞いてもらい、みんなの不安を和らげてくれました。



右:SRIさん

IRMA:一緒に働く人達がとてもやさしいです。以前、仕事が終わってみんなで自転車で帰るとき、雷雨がひどくなり、怖くて困っていたところ、会社の方が車で送ってくれました。職場で体調が悪くなったときも、やさしく声をかけてもらい、休憩させてくれました。みほさんもいろいろな相談にのってくれます。寮で他の子と同部屋で寝るときの灯りを付けたい、つけたくないについて口論になった時も上手に仲裁してもらいました。

Q. 特定技能になって仕事内容に変化はありますか？

ANA:私はもう少し経験を積んだら、技能実習の時は出来なかった検査の仕事を任せられると聞いています。

IRMA:特定技能に移行したら、責任のある仕事や、難しい仕事も任せられると聞いています。

Q. どのくらいの期間働く予定ですか？帰国後は何をしますか？

ANA:3~4年を考えています。日本にいたる間に、岐阜にあるモスクで彼氏と結婚式を挙げたいです！インドネシアでは未来の旦那さんと一緒に住む家を建てているところです。

IRMA:3~4年を考えています。インドネシアに戻ったら、ここで学んだ技術を生かせる日本企業に入社したいです。若いうちにしっかり働いて、老後のんびり暮らすための貯金をつくりたいですね。

Q. 仕事のスキル以外で大切に思うことは何ですか？

ANA:日本語能力が1番大切です。次に仕事に対する前向きな気持ちです。残業で大変な時もありますが、意欲的に取り組んでいます。

SRI:やはり日本語能力です。日本人と同じスピードで仕事をするには、指示をすぐに理解しなければいけませんから。

IRMA:日本語能力です。それに仕事のスピードです。あとは、「元気、明るさ、笑顔」も大切です！



IRMAさん

Q. 日本語の勉強方法を教えてください。

ANA:コロナ禍前は、定期的に会議室に集まって、社長が日本語の勉強会を開いてくれました。今は日本語能力試験の問題プリントを配ってくれるので、それぞれ寮で勉強しています。もっとスムーズに日本語で会話できるようになりたいです。

IRMA:試験問題のプリントと、スマホの日本語学習アプリを使って勉強をしています。普段職場で日本人の方と話しているときも、間違ったときは正しい日本語を教えてもらっています。

Interviewer

広報部:和田 壮司、山下 萌香
監理部:NI LUH PUTU SUKARIANI(ニルー プトゥ スカリアニ)

インタビューを終えて

インタビューは終始日本語で行われ、むずかしい単語のみ組合通訳のNIが補足しました。3名が声を揃えて「一緒に働く日本人はみんな優しい」と、話してくれる日本語はとても聞き取りやすく、努力してきた過程をうかがうことができました。

高木社長の誕生日には、内緒でケーキを用意しサプライズでお祝いしたというエピソードや、生活指導員の大西さんが小さな悩みにも丁寧に対応される様子を聞き、彼女たちにとって職場自体が心強い存在になっているのだと感じました。

同社の特定技能外国人に対する待遇は、決して都市圏ほど高いものではありませんが、地方の企業であっても、外国人労働者との信頼関係を築き、魅力ある職場環境を形成されました。企業が、外国人労働者を「選ぶ側」となるのは初回のみ、その後は「選ばれる側」に徹したことで、優秀な人材を中長期的に確保できた模範的なケースでした。

「紡績運転」「織布運転」 第3号技能実習移行対象職種に追加か

「移行対象職種」とは、その職種に従事している技能実習生が第1号から第2号、第2号から第3号への移行が認められる職種であり、厚生労働省における専門家会議等を経て新たに追加されます。専門家会議では、技能検定等の公的評価システムを整備・運用について審査されるため、評価試験を実施する業界団体の旗振りが必要となります。

6月下旬、紡績運転及び織布運転の3号移行対象職種の追加に向けた専門家会議が行われました。第2号時に受験する「審査2級」より、さらなる高度な技術基準案は概ね了承されたため、残る手続は採点基準の見直しとともに、外国人技能実習機構によるトライアル試験のみとなります。運用の準備を進める一般財団法人日本綿業技術・経済研究所では、職種運転のトライアル試験を愛知県・岐阜県で調整し、次の専門家会議に備えているようです。

正式な運用開始は、年明け以降となる見込みです。なお、新しい情報が入り次第関係各社へお知らせいたします。

「技能実習」から「特定技能」に変更した際、 ハローワークへの届出を

技能実習生を3年又は5年雇用した後、特定技能外国人として引き続き雇用を延長する場合は、「在留資格の変更に係る外国人雇用状況届出書」を管轄のハローワークへ届出する必要があります。

現在、届出の有無について、出入国在留管理庁が厚生労働省と連携し、入国・資格変更から半年以上提出がない事業主に対する行政指導を行っています。岐阜県内では、特定技能外国人を受け入れる事業主を中心に調査を行っているようですので、速やかに届出を行いましょう。

なお、届出書の様式については都道府県によって異なるため、管轄のハローワークへ直接お問い合わせください。

エコ・プロジェクト協同組合
からのご案内



「岐阜県外国人材活躍・多文化共生推進会議」 委員に就任(任期5年)しました。

このたび、岐阜県の要請を受け委員に就任いたしました。

会議では、「岐阜県多文化共生推進基本方針」の策定に携わり、主に「県内在住外国人の現状・課題」「県の多文化共生施策の立案と実施」について意見を求められることとなります。県内の在住外国人とともに、安心・快適に暮らせる地域社会の実現に、微力ながら協力させていただき所存です。(副理事長:澤村美喜)

